

会員の推薦

4名の会員推薦があります

有馬秀紀先生
小板橋俊美先生
鈴木健吾先生
大野洋平先生

略歴、推薦人は下記の通りです。

中村憲司先生推薦 1名

* 有馬 秀紀先生

医師：都医療公社（旧都立荏原病院）荏原病院：検査科

平成12年：東京医科歯科大学医学部卒業

循環器専門医（日本循環器学会）超音波専門医：心臓（日本超音波医学会）

心エコー関連：学会

第212回日本循環器学会関東甲信越地方会	2009年6月	左房室間溝から左室心筋内を主座とする骨化心臓腫瘍の一例
第214回日本循環器学会関東甲信越地方会	2009年12月	狭心症・無症候時での2D-speckle trackingによる局所拡張機能評価が虚血診断に有用であった一例
第217回日本循環器学会関東甲信越地方会	2010年9月	ドブタミン負荷心エコーが潜在性左室流出路狭窄症の確定診断に有用だった軽度左室肥大の1例
第58回日本心臓病学会学術集会	2010年9月	不安定狭心症の症状消失時における2DSTを用いた局所拡張機能評価の有用性についての検討
第75回日本循環器学会総会、学術集会	2011年8月	Diagnostic Value of Diastolic Dysfunction Assessed by 2D speckle Tracking during Asymptomatic Phase in Patient with Unstable Angina
第222回日本循環器学関東甲信越地方会	2011年12月	瘤化を伴う両側冠動脈肺動脈瘻の一例
第77回日本循環器学会総会・学術集会	2013年3月	Usefulness of the Absence of Respiration-caused Fluctuation in Venous Doppler Ultrasonography in Diagnosis of Iliac Compression Syndrome
第78回日本循環器学会、学術集会	2014年3月	PJ-370 Study of Rapid Progression of Mild Aortic Stenosis
心臓	vol.45 No13	
心エコー関連、学会以外		
第44回東京心エコー図研	2008	左室心筋内から左房房室間溝を主座とする骨化心臓腫

研究会	年 11 月	瘍の一例
第 25 回東京都循環器研究会	2009 年 2 月	左房室間溝から左室心筋内を主座とする骨化心臓腫瘍の一例
第 1 回河田町循環器フォーラム	2009 年 5 月	左房室間溝から左室心筋内を主座とする骨化心臓腫瘍の一例
第 6 回城南ジョイント研究会	2009 年 5 月	無症候性骨化腫瘍の一例
第 21 回城南ハート	2009 年 8 月	無焦性骨化心臓腫瘍の一例
第 46 回東京心エコー図研究会	2009 年 11 月	安静時胸痛において 2D-speckle tracking を用いた心エコー評価が診断に有用であった症例
第 2 回河田町循環器フォーラム	2010 年 5 月	不安定狭心症症状消失時正常収縮機能での 2DST による局所拡張機能評価が虚血診断に有用であった一例
第 18 回田園調布循環器勉強会	2010 年 7 月	虚血性心疾患の新しい診断法：胸痛消失後：正常心電図・収縮機能正常の狭心症を診断する
第 26 回東京都循環器研究会	2011 年 2 月	狭心症・無症候時で収縮機能障害を認めない UCG において、2DST 法による局所拡張機能が虚血診断 (diastolic stunning 評価) に有用であった症例
第 3 回河田町循環器フォーラム	2011 年 5 月	ドブタミン負荷心エコーが浅在性左室流出路狭窄症の確定診断に有用だった軽度左室肥大の一例
第 19 回田園調布循環器勉強会	2011 年 7 月	浅在性左室流出路狭窄症について
第 23 回城南ハート	2011 年 8 月	肺動脈塞栓症で発症し、下肢静脈血栓症の増悪と寛解を繰り返した炎症性腸疾患の一例
第 7 回城南ジョイント研究会	2011 年 11 月	大動脈拡大を伴った二尖弁の一例
第 27 回東京都循環器勉強会	2012 年 2 月	上行大動脈拡張を伴った二尖弁の一例
第 4 回河田町循環器フォーラム	2012 年 5 月	心嚢貯留にて発症した原発性滲出性リンパ腫の一例
第 20 回田園調布循環器勉強会	2012 年 7 月	左房内紐状血栓を認めた脳塞栓症の一例
第 2 回横浜心不全フォーラム	2012 年 9 月	肥大型心筋症の最新の知見

第 28 回東京都循環器研究会	2013 年 2 月	術後に心機能回復が得られてた低心機能を伴った AR の一例
第 3 回河田町循環器フォーラム	2013 年 5 月	Iliac compression syndrome における下肢静脈超音波検査による呼吸性変動の有用性についての検討
第 3 回横浜心不全フォーラム	2013 年 9 月	感染性心内膜炎にて大動脈弁と僧房弁前尖破壊をきたした V S D 成人例
第 3 回横浜心不全フォーラム	2013 年 9 月	3 D エコー画像が有用であった複雑僧房弁病変を合併した B a r l o w 病
第 3 回横浜心不全フォーラム	2013 年 9 月	心不全を伴った大動脈弁狭窄症の評価手段
第 9 回城南循環器ジョイント研究会	2014 年 5 月	心不全および糖尿病を合併した高齢者大動脈弁狭窄症の治療について

赤石誠推薦

小板橋俊美先生

氏 名	小板橋 俊美
生 年 月 日	1974 年 8 月 26 日生
所 属 ・ 職 名 (所 在 地)	北里大学医学部循環器内科学 臨床講師 (〒252-0374 相模原市南区北里1丁目 15 番1号)
最 終 学 歴	大学院:北里大学医療系大学院
略 歴 (最近10年間程度)	1999 年 北里大学医学部卒業後、北里大学病院に就職。内科研修医として 2 年間で内科8科をローテーションした。 2001 年 同院循環器内科に入局するとともに、北里大学医療系大学院へ進学。 2005 年 3 月同大学院卒業。 2005 年 4 月北里大学循環器内科学病棟医。病棟チーフを約 9 ヶ月務めた。 2006 年 4 月北里大学医学部助教。病棟主治医として約 3 年間務めた。 2009 年 2 月より産休、育児休暇。 2009 年 10 月より復職し、以降、心エコーを中心とした病棟業務に従事。 2014 年 5 月より院内限定の成人先天性心疾患外来(特別管理外

	来)を担当。
免許・取得年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 医師 1999年5月17日 取得
その他の資格 取得年月日 (認定医等)	医学博士, 日本内科学会認定内科医, 日本内科学会総合内科 専門医 日本循環器学会循環器専門医, 日本超音波医学会超音波専門 医, SHD(structure heart disease)心エコー認証医
専 門 分 野	循環器内科学、心エコー、心不全
所 属 学 会 等	日本内科学会 日本循環器学会 日本心臓病学会 日本心不全学会 日本超音波医学会 日本心エコー学会(平成 28 年度より代議員、認定専門技師問 題作成・試験委員、認定専門技師制度委員、広報委員) 日本成人先天性心疾患学会 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会

鈴木健吾先生

略歴

生年月日 (年齢) 昭和 48 年 8 月 20 日生 (満 42 歳)

学歴

平成 4 年 3 月 宮城県私立東北学院高等学校卒業
4 年 4 月 聖マリアンナ医科大学医学部医学科入学
10 年 3 月 聖マリアンナ医科大学医学部医学科卒業
10 年 5 月 第 92 回医師国家試験合格
12 年 4 月 聖マリアンナ医科大学大学院医学研究科入学
16 年 3 月 同大学院博士課程修了 博士 (医学) 取得
16 年 9 月 日本心臓リハビリテーション学会指導医
16 年 9 月 日本内科学会認定医
17 年 10 月 日本体育協会認定スポーツドクター
17 年 12 月 日本内科学会認定専門医
18 年 4 月 日本循環器学会認定専門医

19年 9月 日本内科学会認定指導医
23年 7月 日本医師会認定産業医
23年 10月 日本超音波医学会認定超音波専門医

職歴

平成 10年 6月 聖マリアンナ医科大学病院 研修医
16年 4月 聖マリアンナ医科大学内科学（循環器内科）助手
22年 7月 聖マリアンナ医科大学内科学（循環器内科）講師
28年 1月 聖マリアンナ医科大学内科学（循環器内科）准教授

学会活動

平成 10年 6月 日本内科学会会員
12年 4月 日本循環器学会会員
14年 4月 日本心臓病学会会員
14年 4月 日本心臓リハビリテーション学会会員
17年 4月 日本心エコー図学会会員
17年 4月 日本超音波医学会会員
25年 2月 日本心エコー図学会評議員
27年 7月 日本心臓リハビリテーション学会評議員
27年 10月 日本心臓病学会会員特別会員（FJCC）
28年 2月 日本心エコー図学会学術誌編集委員、ガイドライン作成委員

大野洋平先生

卒業年度：2002年(H14年)卒

生年月日：1977年7月9日

略歴：

2002年 慶應義塾大学医学部卒業
慶應義塾大学医学部内科研修医
2004年 済生会宇都宮病院内科専修医
2005年 日野市立病院内科専修医
2006年 慶應義塾大学医学部循環器内科助教
2012年 東海大学医学部内科学系循環器内科 助教
2013年 カターニャ大学フェラロット病院（イタリア）Structural Heart Disease
Intervention クリニカルフェロー
2015年 東海大学医学部内科学系循環器内科助教
2016年 東海大学医学部内科学系循環器内科講師

幹事会議題追加

5月18日に、会員の本間博先生（日本医科大学循環器内科教授）より会員推薦がありました。

泉 佑樹（いずみ ゆうき）

<生年月日>昭和56年2月11日（平成28年5月現在、35歳）

<学歴>

平成11年3月 開成高等学校 卒業

平成12年4月 東京大学理科Ⅱ類 入学

平成14年3月 同 中途退学

平成14年4月 日本医科大学 入学

平成20年3月 同 卒業

<職歴>

平成20年4月 日本医科大学付属病院 研修医

平成22年4月 日本医科大学付属病院 循環器内科 専修医

平成24年4月 日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院 専修医

平成27年4月 日本医科大学付属病院 循環器内科 助教

<所属学会>

日本心エコー図学会

日本超音波医学会

日本内科学会

日本循環器学会

日本心臓病学会

<資格>

日本内科学会 認定内科医

日本周術期経食道心エコー（JB-POT）試験合格